

# いっぱん質問

行政の考えを問う



荒木 紘子 議員

子育てナンバーワンの町づくりを目指して 9P

永水 民生 議員

住民の足となる交通手段について 10P

豊 一馬 議員

入札制度改革について 11P

田中 日本明 議員

組織機構の見直しと職員定数管理について 12P

藤 伸一 議員

妊婦無料健診の拡大について 13P

岩永 利勝 議員

学校工事の対応について 14P

佐藤 道彦 議員

自主財源について 15P

清水 恵 議員

行政区長・町内会長等の話し合いの経過と結果 9P  
について

中村 春夫 議員

産廃問題について 10P

赤間 幸弘 議員

子育て支援の推進に関する取り組みについて 11P

田上 孝樹 議員

特別支援教育の拡充について 12P

宮原 由光 議員

県立山田高校跡地の有効利用について 13P

田淵 千恵子 議員

嘉穂地区小学校統合問題について 14P

紙面の都合により、いっぱん質問の内容を730字以内でまとめています。

# いっばん質問

**質** 最近の出生数は、**山本市民課長** 18年度298名、19年度4月から8月までは138名で、前年度と比較して17名の増となっている。

**質** 出産育児一時金や祝い金、医療補助や児童手当の支給支払いの方法は、**市民課長** 出産育児一時金の金額は35万円、

## 荒木 紘子 議員 子育てナンバーワンの町づくりを目指して 問. 出産祝い金を廃止しないで

**答.** 非常に重要なことなので  
方策が必要である



荒木議員(稲築)

**質** 18歳未満の子ども達の人員構成は、**田中こども育成課長** 嘉麻市の人口は、平成19年7月1日現在で4万6471人。小学生は2333名、中学生は1280名、中学生以上は1341名、18歳未満の児童の合計は6968名で、人口に占める割合は15%となっている。

**質** 保育所は将来どのようなになるのか。  
**こども育成課長** 保育施設、保育料見直し、検討委員会を設置して統廃合、指定管理者制度について見直しをすすめている。利用状況は、保育所は1104名、学童保育所は614名、子育て支援センターは年間延べ4393名が利用している。

**質** 嘉麻市での子育て応援宣言企業の実態は、**こども育成課長** 仕事と家庭が両立できるように福岡県では964事業所、嘉麻市では2事業所が登録されている。

**松岡市長** 子育て応援

手続きは支給申請書を提出すれば、約2週間後に支払われる。

**質** 18歳未満の子ども達の人員構成は、**田中こども育成課長** 嘉麻市の人口は、平成19年7月1日現在で4万6471人。小学生は2333名、中学生は1280名、中学生以上は1341名、18歳未満の児童の合計は6968名で、人口に占める割合は15%となっている。

**質** 保育所は将来どのようなになるのか。  
**こども育成課長** 保育施設、保育料見直し、検討委員会を設置して統廃合、指定管理者制度について見直しをすすめている。利用状況は、保育所は1104名、学童保育所は614名、子育て支援センターは年間延べ4393名が利用している。

**質** 嘉麻市での子育て応援宣言企業の実態は、**こども育成課長** 仕事と家庭が両立できるように福岡県では964事業所、嘉麻市では2事業所が登録されている。

**松岡市長** 子育て応援

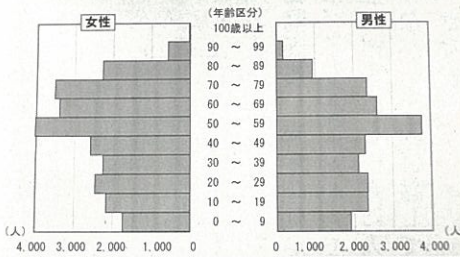
宣言企業については、広げていきたい。

**質** 出産祝い金はどうなるのか。  
**こども育成課長** 旧山田市と稲築町で実施をしていたが本年度をもって廃止する。

**質** 廃止することは、市が目指していることに逆行していないか。  
**市長** 合併協議で廃止となっているが、嘉麻市の宝を育てていくということは非常に重要である。財政的なものもあるが何らかの方策を考えていく必要がある。

**意見** 誕生の祝い金から始まって子育て支援を充実させることで人口も増え、嘉麻市の未来につながると思う。

嘉麻市人口ピラミッド(平成17年国勢調査より)



宣言企業については、広げていきたい。

**質** 出産祝い金はどうなるのか。  
**こども育成課長** 旧山田市と稲築町で実施をしていたが本年度をもって廃止する。

**質** 廃止することは、市が目指していることに逆行していないか。  
**市長** 合併協議で廃止となっているが、嘉麻市の宝を育てていくということは非常に重要である。財政的なものもあるが何らかの方策を考えていく必要がある。

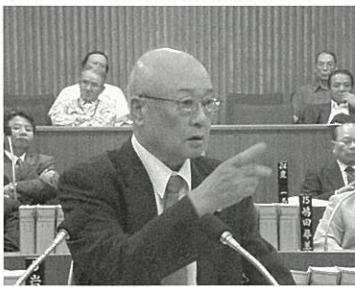
**意見** 誕生の祝い金から始まって子育て支援を充実させることで人口も増え、嘉麻市の未来につながると思う。

宣言企業については、広げていきたい。

**質** 出産祝い金はどうなるのか。  
**こども育成課長** 旧山田市と稲築町で実施をしていたが本年度をもって廃止する。

**質** 廃止することは、市が目指していることに逆行していないか。  
**市長** 合併協議で廃止となっているが、嘉麻市の宝を育てていくということは非常に重要である。財政的なものもあるが何らかの方策を考えていく必要がある。

**意見** 誕生の祝い金から始まって子育て支援を充実させることで人口も増え、嘉麻市の未来につながると思う。



清水議員(稲築)

## 清水 恵 議員

行政区長・町内会長等との話し合いの経過と結果について

## 問. 行政区長等との話し合いはどうなったのか

**答.** まだ、解決していない

**質** 身分の統一と報酬その支払い時期については合意されていない。これが、あなた達の公式の答弁だ、間違いないか。

**質** 私は、行政区長の位置づけは、今後の嘉麻市の民主的発展の一翼を担う大切な問題と考えている。その立場から質問する。

先ず、5月25日の町内会長・行政区長代表者会議以降の会議の回数及び内容について尋ねる。

**市長** 一応市の方針としては(区長の)身分は非常勤特別職が望ましいのではないかと示した。その理由としては、「公務災害発生の場合、保険等の手当てが厚い。報酬の算定が透明になる。議員との兼業は兼業禁止の疑いが出てくるのではないか。委嘱権限に基づいて市長が招集することができる。」ということからである。

更に、行政区の再編についても意見が出されたが、いずれにしても今後10月を目途に代表者会議で調整していくことになる。

**質** 身分の統一と報酬その支払い時期については合意されていない。これが、あなた達の公式の答弁だ、間違いないか。



**要望** 今後、議会制民主主義を尊重する姿勢を絶対貫いてもらいたい。

**市長** これについては、申し開きはない。

今後、このようなことがないように執行部としても万全を期していきたい。お詫びを申し上げたい。

6月20日と言えば、私の6月議会での一般質問の一週間も前のことだ。公式の場で最高幹部がウソの答弁をする。議会軽視もはなはだしい、議会制民主主義を否定するものだ。なぜ、ウソをついた。明確に答弁せよ。

**松岡市長** 6月12日の1回だ。内容は、研修の補助金、会議開催の回数及び交付金支払いの時期、本格的審議は次回以降ということ。提案だけで会議は終了した。

**質** 地区の改善と言われたが地区の改善とは内容は何か。  
**市長** 一応市の方針としては(区長の)身分は非常勤特別職が望ましいのではないかと示した。その理由としては、「公務災害発生の場合、保険等の手当てが厚い。報酬の算定が透明になる。議員との兼業は兼業禁止の疑いが出てくるのではないか。委嘱権限に基づいて市長が招集することができる。」ということからである。

更に、行政区の再編についても意見が出されたが、いずれにしても今後10月を目途に代表者会議で調整していくことになる。

**質** 身分の統一と報酬その支払い時期については合意されていない。これが、あなた達の公式の答弁だ、間違いないか。

**栗野総務部長** その通りである。

**質** いまだに、身分の問題や位置づけが決まっていないと確認したが、7月3日に山田地区の行政区長会議を開催し、委嘱状を交付する招集状を6月20日に発送したのはなぜか。



永水議員(稲築)

永水民生 議員

住民の足となる交通手段について

問. 福祉バス(稲築地区)を市バスに移行できないか

答. 住民にとって交通の利便性が高まることを考え検討する

質 現在、稲築地区で運行されている福祉バスの目的、利用基準等はどうか。 西原社会福祉課長

帳若しくは療養手帳の交付を受けた方及びその介護者に利用が制限されている。

質 嘉麻市も合併して1年6ヶ月を迎えようとしているが、各地区のバス運行形態はそれぞれ違っており、山田地区の市バスは、有料だが誰でもこのバス停でも乗り降りできるし、日赤病院玄関までバスの乗り入れがされている。

稲築地区にも稲築病院があり、たぐさんの方が通院されているが、車のない方等は、交通費もままならず非常に困窮されている。確かに稲築地区は、西鉄バス等優遇されているとは思いますが、市民の交通手段として、福祉バスを市バスに移行することは出来ないのか。

松本総務課長 無償運行のままであれば、特段支障がないので今の委託料で、コースも場合によっては、稲築病院に新たにバス停を設置するとか色々方法もあると思うので、担当課も含めて協議したい。

質 早期に嘉麻市全体の



福祉バス(稲築)

の交通体系を見直すということだが、各庁舎間の交通手段、また主な公共施設間のルートなどを嘉麻市活性化のために新たに検討してはどうか。

総務課長 来年10月が市バスの登録更新なので、嘉麻市全体を視野に入れないで今後協議していきたい。

松岡市長 市民の方から見ると、それぞれバスが走っているのにも関わらず、なかなかかという疑問は当然起こると思う。しかし国土交通省の認可の問題や関係機関との協議をクリアしなければならぬ問題もあり、非常に難しいものもあるが、住民の利便性が高まることを考え検討したい。

中村春夫 議員

産廃問題について

問. 今後どう取り組むのか

答. 難しい問題もあるが、粘り強く当たっていきたい



中村議員(山田)

を行う予定である。

山本農林整備課長

熊ヶ畑の林道整備事業については、嘉麻市の総合計画に計上しており、本年4月に仮称山口林道促進期成会を立ち上げ、県代行林道事業として飯塚農林事務所へ要望している。

質 市バス利用について、山田から嘉麻市役所確井庁舎へ直接行ける路線は組めないのか。

松本総務課長 確井庁舎前に市バスのバス停を新たに設置することは、西鉄バスとの関係で大変難しい。今後は嘉穂総合高校への路線も含め何か対策を講じたい。

質 熊ヶ畑の不法投棄産廃ゴミ及び産廃場問題についてどう取り組むのか。

松本環境課長 熊ヶ畑の放置ゴミについては、不法投棄産廃ゴミと認識している。国・県との4者会議の中で、土地の管理者及び不法投棄産廃の管理者としての

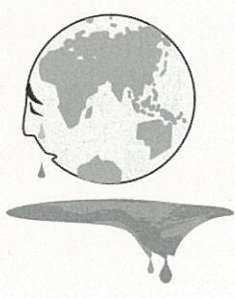
責任を追究し、全面撤去に向けて協議を重ねていかなければならない。企業の資力の問題など難しい問題もあるが、粘り強く当たっていきたい。

市内産廃場については、県環境事務所から定期的な報告がなされており、6月から8月では、今のところ異常は検知されていない。

質 3月議会会で提案していた嘉麻市消防団に対する不法投棄ゴミの監視依頼についてはどうなっているのか。

環境課長

総務課とも協議して、実際お願いをする準備をしている。



質 「談合排除にジェンマ、高落札率続く筑豊の市町村」という大きな見出しで談合を思わせる嘉麻市の状況が報じられていた。過半数の工事で落札率99%を超えていると指摘されているのだが、関係業者の落札率はどうなっているのか。

## 豊 一馬 議員 入札制度改革について 問. 入札制度改革の 効果は

答. 一定の効果は上がってきている



豊議員(山田)

田中管財課長 報じられていた工事の落札率は「99・43%、99・48%、99・57%、99・62%、99・67%、99・81%」となっている。

質 このような競争入札とは思われない100%近くの落札率についてどういう感想を持っているか。

田中副市長 確かに、今まで各市町においては、やはり業者のなれ合いがあったのではないかとすることは、率直に認めざるを得ないと思う。

質 市長は、昨年9月議会における私の入札制度改革を求める一般質問に対して、一般競争入札導入に向けての決意を表明された。それを受けて、本年6月から新制度がスタートしたわけだが、制度変更の特徴的なものを説明してほしい。

管財課長 入札制度改革の基本は、条件付一般競争入札と郵便入札制度とし、業者が一同に会することがないように現場説明会を廃止した。また、これまで行ってきた工事完成保証

人制度を廃止し、金銭的保証という形での保証制度の導入をはかった。また、談合等に関する違約金の特約条項を新たに追加した。違約金は、契約金額の10%と定めている。条件付の一般競争入札は、設計金額が500万円以上の建設工事に限定している。



松岡市長 入札制度がスタートしてから、例えば郵便入札については平均落札率が、89%台になっている。今回の改革によって平成19年度は、一定の効果は上がってきていると認識している。

## 赤間幸弘 議員 子育て支援の推進に関する取り組みについて 問. 病後児保育の実施 について

答. 非常に重要な問題なので  
取り組んでいきたい



赤間議員(山田)

質 病後児保育とは、子どもが病気の回復期にある時、保護者の仕事等の都合により、家庭での育児が困難な場合に、一時的に預かることである。

実際に集団保育が困難な場合に、子どもの年齢や病状に応じて適切な保育・看護計画を立て、できるだけ快適に心身ともに安心して過ごせるように、保育士と看

護師が協力し病児ケアを行うことであり、この事業が実施されれば、夫婦共働き家庭などの子育てと就労の支援に繋がる。

病後児保育についてどう考えているのか。

松岡市長 本年度策定している次世代育成行動計画に盛り込む必要がある。非常に重要な問題であり、ボランティア・NPO等の活用も十分考えながら、鋭意努力して取り組んでいきたい。

質 現在、市営住宅については嘉麻市ストック活用総合計画を策定中であるが、住民ニーズや環境等に配慮した計画をお願いしたい。

現在、入居中の方々より「日中の暑さで屋上・外壁が熱せられ、夜になっても部屋全体が冷えない」や「室内があまりの暑さで家族全員(特に乳幼児)の寝つきが悪く疲労が取れない」等々の苦情をよく耳にする。

太陽熱高反射塗料や遮熱塗料は、一般塗料と比較すると耐久性に優れ、また太陽エネルギーの50%を占める近赤外線

を効果的に反射し、屋根表面温度は最大15〜20℃低下し、室内温度では5℃程度低下させるものである。

今後、屋上や外壁を塗り替える時に、この塗料を使用すれば、住民ニーズ、経費の節減、環境問題等にも配慮できると思うが。

野見山住宅課長 市民が安心して住める市営住宅の環境づくりは非常に重要である。

ユニバーサルデザインやヒートアイランド対策等の指摘や考え方を参考にしながら、嘉麻市ストック活用総合計画を策定していきたい。





田中議員(碓井)

田中 日本明 議員  
組織機構の見直しと職員定数管理について  
問. 組織機構改編計画を  
今後どうする

答. 5年計画で実施する

質 機構改革の目的と内容は。  
坂口人事課長 職員定数の適正化を図るため、27年度の職員400名体制を目標に、5年計画で段階的に実施し、21年度には大幅な組織の見直しを行う。  
質 組織機構の見直しでは、課の統合や集約

が必要ではないか。  
人事課長 部の再編成、課・係の統合も考える。  
質 職員定数は、現在の総合支所方式か、本庁への一極集中で考えているのか。  
松岡市長 嘉麻市の現状から、基本的に一極集中と考えている。分散すると職員管理も難しいので、できるだけまとめていきたい。  
質 定年退職者以外の若年退職者数は。  
人事課長 19年度の早期退職者は22名である。  
質 早期退職の原因として、職員数の急減による仕事の過重もあるのではないか。  
人事課長 事務の平準化も考え対応している。  
質 職員のメンタルケアと産業医の設置は。  
人事課長 庁内研修の実施と、産業医2名体制を維持したい。  
質 職員管理はメンタル面も含めた指導か。  
人事課長 職場内のハラスメント防止を含め、快適な職場環境づくりを心がけている。  
質 職員採用における国籍条項の撤廃はでき



碓井庁舎

ないか。  
松岡市長 今後十分考えていきたい。  
質 碓井学童保育所で実施した夏休み期間の給食事業を市全体に拡大できないか。  
子ども育成課長 全学童保育所での実施が望ましいと考える。  
山崎教育長 子育て支援の効果もあり、前向きに検討する。  
質 碓井町長当時、碓井平山地区の公園化計画について、自らが地域で説明されたのか。  
田中副市長 当時の助役と担当課が地元と協議したと聞いている。  
質 公園化計画の話が地元に通っているのので、地元の理解が得られるような説明を。  
副市長 その後の経過を説明したい。

田上孝樹 議員  
特別支援教育の拡充について  
問. 嘉麻市としての  
取り組みは

答. 今後も必要があれば配置していきたい



田上議員(山田)

質 特別支援学級に通う児童の保護者から身体的障害を持つ児童に対してもう少し意思疎通を図ってほしいとの声がある。  
子ども一人ひとりのニーズに応じた教育をすべきとの観点から特

別支援学級支援員の拡充が特に重要だと考えるがどうか。  
中村学校教育課長 特別支援学級は、障害のある幼児、児童、生徒の社会参加のために、その持てる力を高め、適切な指導や支援を行うもので、嘉麻市においては、小中学校における特別支援学級の児童、生徒一人ひとりのニーズに応じた教育に当たっており、普通学級においても、学級の状況において特別支援教育補助員という形で対応している。  
質 支援員の拡充に当たっては地方財政措置が講じられているが、嘉麻市としての今後の取り組みはどうか。  
学校教育課長 現在も特別支援教育補助員や介助員を配置する取り組みを行っている。今後も必要性があれば配置をし、対応していきたい。  
(市民参加のまちづくり) 質 今回行われた市議会議員選挙の投票率は、どうなっているか。また、7月に行われた参議院

選挙の投票率は。松本総務課長 今回行われた市議選の投票率は全体として、76・16%であった。旧1市3町の時には82・14%という結果だったので6%ほど落ちていた。また、7月29日執行の参議院選挙の投票率も60・28%で3年前に比べると落ちていた。  
質 これまで、投票率向上のために投票時間を延長し、不在者投票から期日前投票になり、投票がより簡素化されている。福岡市での投票所入場整理券の裏面には、期日前投票を行う際、宣誓書が印刷されていて市民の方にも好評だと聞いている。嘉麻市としても導入してはどうか。  
市長 選挙の投票率を上げることについては、今後とも選挙管理委員会と協議しながら進めていきたいと考えている。



**質** 厚生労働省の通達では、妊婦健診の望ましい受診回数はおおむね14回程度で、最低限の受診回数が5回程度必要と示されている。妊婦無料健診拡大に向けての進捗状況は。

**大塚健康課長** 福岡県医師会より、標準単価は1回目1万円、2回から5回まで6千円で、最低限の受診回数5回

## 藤 伸一 議員 妊婦無料健診の拡大について 問. 6月定例会後の 取り組みの進捗状況は

**答.** 最低5回の公費負担実施に向け、来年度予算要求を行っていく



藤議員(稲築)

**質** 厚生労働省の通達では、妊婦健診の望ましい受診回数はおおむね14回程度で、最低限の受診回数が5回程度必要と示されている。妊婦無料健診拡大に向けての進捗状況は。

**大塚健康課長** 福岡県医師会より、標準単価は1回目1万円、2回から5回まで6千円で、最低限の受診回数5回

の合計が3万4千円程度と提案されている。この内容を十分検討し、妊婦健診の5回実施に向け来年度予算要求を行いたい。

**質** 嘉麻市の年間の出生数を勘案すると、どの程度の予算が必要か。

**健康課長** 1年間の出生数が約300人で推移しており、無料受診回数が5回の場合は約1020万円の予算が必要となる。

**質** 国の子育て支援事業と兼ね合わせ、少子化対策を目的に最低5回の妊婦健診の公費負担を実施するべきでは。

**松岡市長** 少子化対策の重要な施策であり、最低5回の公費負担に向け検討を重ねたい。

**質** 平成19年度の防犯灯設置の予算と新規設置数は。

**松本総務課長** 設置費用は1600万円程度で、市の管理分は約2600基である。

**質** 防犯灯設置の申請手続きは。

**総務課長** 隣組長や区長から申請があった場合、現地調査を行い設置し



ているが、旧1市3町における取扱いが違うので、今後基本的に市が設置し、行政区で管理を行うように平準化を図っていきたい。

**質** 行政区に未加入の世帯数と割合は。

**総務課長** 未加入世帯は約2千世帯程度で、全体の約1割である。

**質** 市内に住所を有するすべての市民の安全を守るという観点からすれば、未加入世帯の防犯灯の設置申請はどう取り扱うのか。

**総務課長** 基本的には行政区単位での申請だが、未加入世帯の方でも防犯上の必要性がある場合は、その方に申請を行っていただき受付を行う。



宮原議員(山田)

**松岡市長** 山田高校については中高一貫校と

**質** 平成19年度の防犯灯設置の予算と新規設置数は。

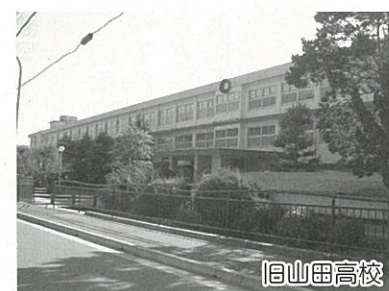
**松本総務課長** 設置費用は1600万円程度で、市の管理分は約2600基である。

**質** 防犯灯設置の申請手続きは。

**総務課長** 隣組長や区長から申請があった場合、現地調査を行い設置し

## 宮原由光 議員 県立山田高校跡地の有効利用について 問. 日赤病院を活用 した跡地利用を

**答.** 今後十分検討し対応していきたい



旧山田高校

して前面に打ち出され今日を迎えているが、廃校が決定し、県の具体的な方針が決まっていない状況である。

日赤病院を活用した跡地活用については、今後十分検討し対応していきたい。

**質** 合併後、行政区数は113行政区となっている。執行部でしっかりとした素案を作り、区長会と協議し、早急に編成替えすべきと考えるが、統廃合はいつになるのか。

**松本総務課長** 総合的に考えながら、市としての一定の素案を示し、早急に取り組みたい。

**質** 行政区長の任務は、規則では市民と行政とのパイプ役としての事務連絡であると思うが。

**総務課長** 行政区長の任務は、行政区の行事や運営、地元の要望を行政に伝えることで、大半は行政区の自主的な運営である。

**質** 地域から行政区長として推選され、市長が認める者に対して委嘱すると規定されているが、行政区長として不適格な方がいれば、市長は委

嘱を撤回すべきではないか。

**市長** 行政に圧力をかけ、何とかするとういうような人はいろいろと課題があると思うので、住民のために動く方を地域から選任していただきたいと考えている。

**質** タレントの井手らつきよ氏の社会人野球チームの本拠地に嘉麻市を選んでもらい、「嘉麻市バーニングヒーローズ」が発足しているが、市民球団としてどう支援するのか。

**市長** 嘉麻市を選んでもらったことに感謝している。試合等で嘉麻市の宣伝に繋がっており、何とか支援したい。



岩永議員(稲築)

**岩永利勝 議員**

学校工事の対応について

## 問. 学校整備工事はいつ施工するのか

答. 児童生徒に影響のないように行いたい

**質** 学校整備事業で補助金が交付され、1億2千万円ほどの工事予算が組まれていたが、いまだに予算の執行がなされていないがどのようになっているのか  
**秋吉教育部次長** 9月17日に設計が完了し、発注手続きを進めている。  
**質** 予算に組まれば、夏休みに工事をするのが常識ではないか。なぜこんなに手間取っているのか。

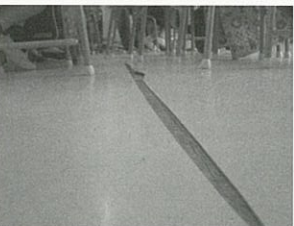
いるのか。  
**教育部次長** 当初、受託工事を予定していたが、最終的に設計管理を教育総務課で担当するという打ち合わせやその他諸々の協議に時間を費やし、結果的に夏休みの工事期間を逃がしてしまった。児童、学校関係者に迷惑をかけ、申し訳ないと思っている。

**質** 6月議会や9月議会の民生文教委員会においても事業の内訳や予算額などの報告もなされていないが、なぜ報告をしなかったのか。  
**山崎教育長** 今年度中に施工すれば予算を流すこともないし、結果的に遅れてしまった。報告をしなかった点は特別な理由はないが、不手際であったと思っ

ている。  
**質** 学校側は夏休みには工事にかかると報告を受けた所もあり、保護者から「なんでできなかったのか。」と尋ねられても答えられないではないか。  
まして、稲築西小学校では床のクロスが破れて児童が怪我をして

いるし、稲築東小学校では天井が崩落している。そのことを知っているにもかかわらず、行政の不手際で冬休みに工事をするのか。  
また、突貫工事になれば、業者の手抜き工事などが考えられるのでその辺の管理はどうするのか。  
**教育部次長** 冬休みは日数が限られているので施工管理を徹底し、可能な限り現場に行き対応したい。  
**松岡市長** 学校は安全・安心でなければならぬと考えており、危険性の高いものを優先的に対応し、工期についても児童生徒に影響のない時期を勘案して対応していく必要があると考えている。

この他に「嘉穂総合グラウンドの条例の件」も質問しました。



床のひび割れ(稲築西小)

**田淵千恵子 議員**

嘉穂地区小学校統合問題について

## 問. 統合問題の進捗状況は

答. 今年度末までに基本構想をつくりあげ、市民への周知徹底を図る



田淵議員(嘉穂)

**質** 19年度はどういう作業をするのか。  
**秋吉教育部次長** 嘉麻市全体の小中学校を対象とした学校施設の整備基本構想のために、具体的に児童生徒数の推移、学校施設の老朽度調査、通学路と危険箇所等について、コンサルタントを交えて資料収集に努めている。

嘉穂地区の小学校統合問題については、7月にアンケート調査を実施、今回小学校統合施設整備審議会を設置し、今後は地域懇談会の開催を計画している。  
**質** アンケート作成はどが行ったのか。また、その回答をどう見ているのか。  
**教育部次長** 作成は、教育委員会とコンサルタントで行った。設問は、旧嘉穂町で定められた審議会の内容がどのように住民に浸透しているか、複式学級対象校と対象外校との認識の差異、通学対策について、新設校の規模についての4点を中心的に設定した。回答を見て、住民の皆様は6小学校区ごとに地域の特性・個性・学校の良さを認識しているということがわかる。  
**質** 今後の課題はどうか。  
**教育部次長** 学校の実情が浸透していないことがわかったので、情報提供を積極的に行いたい。

**質** アンケートの活用や公開の方法は。

**質** 審議会に諮問する内容は。  
**教育部次長** 統合の方法、建設候補地の選定、統合後の通学対策等の3点を諮問したい。  
**質** 委員への女性の登用を。  
**山崎教育長** 地域の代表として女性が選出されることを期待している。  
**教育部次長** 男女構成比に配慮して、専門委員において7名女性を登用することになっている。

**質** 地域懇談会はどのように行うのか。  
**教育部次長** 11、12月に嘉穂地区の各小学校単位で行い、参加者は地域住民全部を対象とする。

嘉穂地区の小学校統合問題については、7月にアンケート調査を実施、今回小学校統合施設整備審議会を設置し、今後は地域懇談会の開催を計画している。  
**質** アンケート作成はどが行ったのか。また、その回答をどう見ているのか。  
**教育部次長** 作成は、教育委員会とコンサルタントで行った。設問は、旧嘉穂町で定められた審議会の内容がどのように住民に浸透しているか、複式学級対象校と対象外校との認識の差異、通学対策について、新設校の規模についての4点を中心的に設定した。回答を見て、住民の皆様は6小学校区ごとに地域の特性・個性・学校の良さを認識しているということがわかる。  
**質** 今後の課題はどうか。  
**教育部次長** 学校の実情が浸透していないことがわかったので、情報提供を積極的に行いたい。

